

6月23日「大磯町総合防災訓練(風水害)」行わる!

— 石神台では「安否確認・緊急避難所への避難訓練」実施 —

6月23日(日)雨の中、大磯町総合防災訓練(風水害避難訓練)が行われ、石神台では、黄旗掲出「安否確認訓練」と土砂災害「避難所開設訓練」を行いました。

8時30分、「訓練、訓練…」と町内スピーカーが鳴り訓練が始まりました。取材担当として石神台会館に向かって歩いていると、玄関先のにこにこマークの「黄旗」をかけている方々を目にします。そして、会館に着いてみると集会室には既に「防災本部」が開設され、「〇〇公園、応答願います。集計表がまだ届いていません!」と携帯無線通信も始まっていました。



また、公民館は災害発生時の「指定緊急避難場所」となっていることから避難者に備えて「受け」カウンターも用意されていまし



た。(避難者はいませんでした。)

次に、「一時避難場所」であり、街区役員の「安否確認報告場所」になっている西公園、南公園、中央公園、東公園を回ってみました。

各公園には傘をさして防災担当員2~3名が待機、次から次へとやってくる街区役員からの調査報告を受け、それを携帯無線で本部に報告、臨場感が

安否確認結果

項目\実施日	R6. 今回	R5. 11. 5	R4. 11. 5
世帯数	672	655	654
黄旗掲出	394	438	364
割合	59%	67%	56%
未調査街区数	0	1	2

感じられました。何と言っても街区役員の方はご苦労様です。掲出がない家には安否確認の「声かけ」もします。

9時半頃には雨も小雨になりましたが、防災部・自主防災委員のみなさんには雨の中本当にご苦労様でした。各戸の皆さんもご協力をありがとうございました。

公園で集計されていた方から「簡単な雨よけテントがあるといいね」との声が聞かれました。(S)

10月は初期消火訓練を!

6月29日、今年度第2回自主防災委員会が持たれました。

23日大磯町総合防災訓練の結果報告と黄旗掲出目的のピーアール重視、雨天時の対策などについて意見・感想が出され、各公園の防災倉庫内棚卸など在庫チェックの必要が話されました。10月には自主防災キャンペーンとして初期消火訓練実施を確認しました。



今年度新防災部長 あいさつ

今年度の防災部長を務めます三木 高です。日頃は自治会の防災活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。



さて、1月に能登半島地震が発生しました。多くの方の命が失われ、未だ避難所生活を余儀なくされている方もいらっしゃる状況です。防災を目的の当たりにし感じるものは、いつでも私たちにも起こりうるということと、日頃の備え(家庭での備蓄やいざという時の行動計画(マイタイムライン)の大切さです。防災部でも防災訓練や防災情報の提供など取り組んで参ります。皆さまの引き続きのご協力よろしくお願い致します。